



生産技術科作物コースが先端技術講習会を開催しました。

目的 新潟県内の水稻栽培と農業事情の現状について理解を深める。

日時 平成30年3月5日(月) 9時00分～10時50分

講師 斗伸 有限会社 代表 長谷川 優 様

場所 新潟県立加茂農林高等学校 作物棟教室

対象生徒 作物コース 2年生 11名、1年生 20名

- 実施内容
1. 農業高校を卒業し起業へ
 2. 新潟県の稲作と農業事情
 3. 夢と現実



講演の様子1

成果 苦労しながら農業高校で学び、卒業後は種苗会社に勤務し、その中で様々な経験を積み、起業の道へと進んだ経緯を伺った。また、食味の向上について肥料の3要素だけでなく、微量要素と徹底した管理が重要だということを知った。今後の「作物」や「課題研究」での取組に活かせる内容であった。

生徒の感想 ○魚沼産コシヒカリが特A→Aに下がったことについて、生産効率だけ気にしていて、美味しさということに気にならなかったのかなと思いました。長谷川さんは「おいしいコメを作るには、徹底的に管理すること」と言っていたので、コース実習の時、しっかり管理しおいしいコメを作ろうと思いました。

○今回の講演会では、農業で知らなかったことをたくさん知ることができました。作物を育てていくうえで、大切な要素、肥料などがわかりやすく理解することができて良かったです。残りの1年間も学んだことを思い出し、勉強していきたいと思います。

講師からの助言 儲けるためには、黙っていてもダメ、自分でアイデアを出して伸びて欲しい。

今後の課題 魚沼産コシヒカリが特AからAに落ちたことが、大きなニュースで取り上げられた。このことを教訓にして、基本的な栽培技術を再確認する必要がある。



講演の様子2